



みやこのじょう

# 市議会 だより

No. 15

# 新 城

幸せ上々、みやこのじょう  
日本一の肉と焼酎、とっておきの自然と伝統

もっと知りたい、  
自分の街のこと。

- 平成 29 年 11 月 15 日発行
- 編集／広報広聴委員会
- 発行／都城市議会



国道10号から見た完成間近の中心市街地中核施設



都城市 PR キャラクター  
「ぼんちくん」

## 平成29年9月定例議会

議会報告会	P2
平成28年度の決算審査	P3
一般質問	P4~P7
常任委員会報告	P8
議案議決状況	P10

# 平成29年度議会報告会を開催

本年も議会報告会を開催しました。昨年は、妻ヶ丘、志和池、横市、高城にて開催しましたが、本年度は8月17日から小松原、庄内、中郷、山田の各地区で順次開催しました。

今回は、開催に先立ち報告会開催地区の抱える問題、課題などを取り上げるため、公民館長会で提案も行いました。

その結果、参加いただいた人数は87名であり、昨年の65名よりも増加しました。

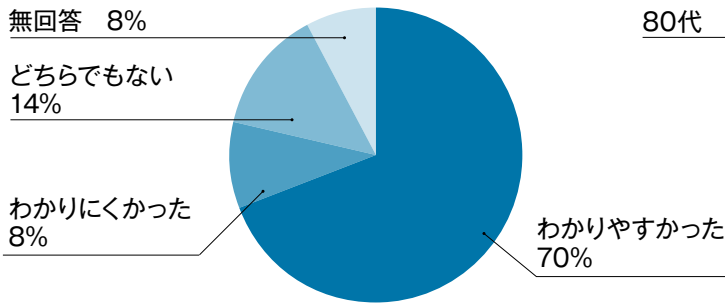
また、各会場とも地域の課題・要望などについて積極的に発表、質問がなされ、報告会の開催目的でもある「市民に開かれた議会」「市民との意見交換の場」としての役割を果たせたものと考えます。

今回、市民の皆様から頂いた貴重な意見については、今後の議会活動の参考にさせていただきます。

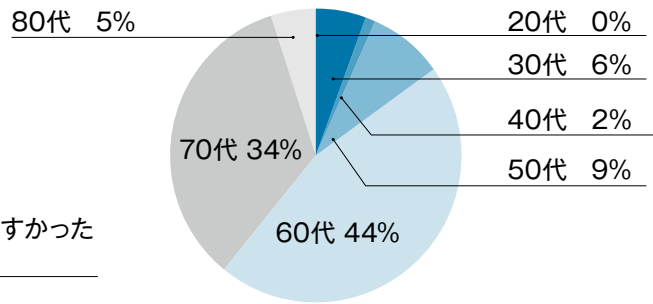


▲8月18日 庄内地区公民館

## 報告会の内容



## 年代別割合



## 報告会での主な意見と答弁

**Q** 投票率向上策が現状で十分か。今後どうすれば向上するのか。

**A** 自分たちの活動に対する責任があると捉えています。啓発活動を進めながら議員が市民に寄り添って進めていくことが大事だと考えています。

**Q** 公民館の加入率が減ってきている。いい案はないか。

**A** 議会でも質問を通じて議論を重ねており、公民館の負担が年々増えてきていると感じています。加入促進に向けた条例案が出されているので、市民の声を上げていただきたいと思います。

**Q** 大規模災害発生時の食料備蓄やトイレの状況について整備できないか。

**A** 危機管理、後方支援について多くの質問がなされています。今後も引き続き監視・要望していきます。

**Q** 耕作放棄地が増えている。対策はないか。

**A** 新規就農促進や法人化に加え、基盤整備も必要です。国も新たな農業振興策を検討しているようなので推進していきたいです。

**Q** 学童保育の現状、児童館の現状を見てほしい。

**A** 施設が古いことや、定数が限られている点は把握しています。引き続き要望・提言していきます。

**Q** 空き家対策をどう考えているか。

**A** 空き家バンク事業や移住・定住促進事業を行っています。引き続き議会で提案していきます。

**Q** 民生委員のなり手が不足している。どう考えているか。

**A** 議会でも一般質問などで取り上げています。容易に解決できない問題だと認識しています。

## 平成28年度 決算審査

平成28年度の決算の認定について、各常任委員会が9月28日、29日の2日間で審査しました。各委員長報告の中で更なる経費節減や事業効率の向上など、意見・要望をいたしました。

### 総務委員会

#### 平成28年度普通会計の決算について

平成28年度普通会計の決算は、歳入総額・歳出総額ともに、前年度と比較して大きく増加している。

##### 歳入の増加の要因

中心市街地中核施設、早水公園サブアリーナ等の整備に伴う国庫支出金の伸び。「ふるさと納税」による寄附金とふるさと応援基金からの繰入金の大幅な増加。

##### 歳出の増加の要因

扶助費の伸び、中心市街地中核施設、早水公園整備に伴う建設事業費、ふるさと納税推進事業における委託料、及びふるさと応援基金への積立金の増加等。

##### 歳出決算について

多額の不用額が見受けられたため、年度末までの予算の必要額を十分勘案して、予算の減額補正が必要なものについては、3月補正で対応すること。

##### 若者が活躍する圏域へ！移住・定住促進パートナーシップ事業について

若者の企業巡見については、保護者の参加が少なかったため、十分に事業内容を周知して、保護者の増加を図ること。

##### 投票率向上対策事業について

タウンメールをはじめ、様々な取り組みが行われているが、実施に当たっては、その内容を十分に検証し、効果的に取り組むこと。

### 文教厚生委員会

#### すべての会計の歳入決算について

「不納欠損処分」が多くなされている状況が説明された。

関係各課においては、本年度、債権管理条例が施行されたことを踏まえ、債権管理簿を作成し、徴収計画を立てる等、必要な措置を講じ、収入未済額を減らす努力をすること。

##### 壮年教育推進事業について

会員数も少なくなってくる中で、壮年団体の地域での役割は大きいと考えるため、今後は、壮年団体を始め、各民主団体の会員数を増やしていくような取り組みや、様々な事業を計画・展開すること。

### 建設委員会

#### 水道事業について

「有収率」減少の要因の一つと考えられる「不明水」の増加について、原因究明に努めるとともに、老朽化した配水管等の更新を計画的に行い、漏水の防止に全力を注ぎ、より一層の経営効率化に努めること。

##### 水道料金等の徴収について

受益者負担の公平性を期する上でも、必要な措置を講じ、確実な徴収を遂行されること。

また、徴収不能となった債権に関しては、本年度施行された「債権管理条例」に基づき、適正な措置を講じること。

### 産業経済委員会

#### 買い物困難者支援事業について

利用者が少ない地域もあるため、事業の安定的かつ継続的な運営が図れるよう中期的な視点に立ち、早急に取り組むこと。

##### クルーズ船寄港によるインバウンド推進事業について

費用対効果を高めるため、観光ルートの見直しや、地域活性化につながる成果の検証等を行い、集客への有効な対策を更に講じること。

##### スポーツイベント助成事業について

都城の魅力を全国に発信できるよう地域の観光資源の活用促進や再整備を行いながら、それぞれの事業において連携をとり、観光客の誘致を図ること。

##### 都城市整備墓地 特別会計 歳入歳出決算について

上長飯霊地公園の貸し出しについては、利用者が少ないため、今後も、更に、墓地整備施策の在り方等について協議し、利用促進につなげる対策を講じること。



日本共産党都城市議員 森りえ

小中学校普通教室へのエアコンの設置

問 2学期当初の5日間の最高室温の平均。

答 14時ごろの平均室温は32・4度。

問 エアコン設置の予定は。答 エアコン設置は予定していない。

問 予定がない理由。答 教室不足対策や、校舎の老朽化対策を優先。

問 提ふるさと納税の利用も考え、普通教室へのエアコン設置を求め。答 小学校でのフッ化物洗口

問 職員や保護者への説明。答 教職員向けの事業説明会の実施、保護者向けの事業説明会の実施。児童の保護者へフッ化物洗口の希望調査を行う。保護者の希望調査の結果、2/3以上の同意が得られた学校へ事業導入を行う予定。

問 薬品の保管場所、準備から後片付けまでの時間。答 かぎのかかる保管庫。学校教育課が各学校と協議を重ねながらフッ化物洗口の時間を検討していく。

問 責任の所在は。答 実施に関する責任は都城市にあるものとする。

提 むし歯の治療に行けない実態を改善すべき。



進政会 蔵屋保

問 旧郡元清掃工場跡地計画及び周辺施設について進捗状況は。答 解体費用を九億円と見積もり、国の補助対象となるよう働きかけを行っており、利用計画については地元と共同しながら検討を進めたい。

問 返礼率が下げられた「ふるさと納税制度」に対する影響や今後の取り組みについて。答 寄附額についての予想は困難だが、寄附額が減少しても急激に財政運営に影響のないよう努め、ふるさと納税振興協議会と一体となつて引き続き対外的なPRに取り組み、本市の活性化に取り組みたい。

問 薬物乱用防止教育の現状と取り組みは。答 薬物乱用防止教室を小学校で十一校、中学校で十四校実施している。

問 保護観察対象者協力雇用主の啓発活動について。答 協力雇用主は三十六社で建設業者以外にも周知していたが幅広い業種に協力雇用主になって頂く様に行政としても関係団体と共に啓発に努めたい。



いずみの会 永田照明

問 山之口陸上競技場建設に係る工事費の概算について。答 県議会報告資料では、百二十億円と発表、解体、造成工事費は公表されていない。市の負担金については、今後県と協議を進めながら決めていく。

問 市内宿泊施設整備助成金や低利の資金提供等の対策が必要と思うが。答 県が基本計画を作成し、整備の全体像を示す事が、温泉や民間施設等の投資意欲を喚起する。

問 合理的配慮をしなかった場合の本市の対応は。答 不当な差別や合理的配慮について、具体的例や対応方法等を示したガイドラインも定めて、細やかな対応が出来る。

問 市総合文化ホール身体障害者駐車場の屋根設置について。答 総合文化ホール身体障害者駐車場の屋根設置については、現在、関係各課と協議を進めています。

問 和牛共進会出品対策協議会や組織体制の再構築、指導体制の見直しは。答 宮城全共の結果を受け、協議会や各組織における課題と反省点の意見を集約している。審査基準も研究し奪回を目指す。



いずみの会 小玉忠宏

問 高齢者の地域支援活動。答 国の政策では、住み慣れた地域で生活を送り生活支援を行う。都城市の取り組みを尋ねる。

問 お助け事業とこけのない体操に取り組んでいる。答 地域が既に実施している各種活動。乙房町の「井戸端」や「さんさんクラブ」と「昭和を楽しも会」が共同開催の「うたごえ広場」他実態把握に努め、資金等含めてより充実した活動の支援。

問 活動の充実と広がりを目指し聞き取り等による活動把握に努める。答 妻ヶ丘地区に体育館！

問 スポーツ施設整備ビジョンで妻ヶ丘地区が失うスポーツや健康増進施設。代替え施設を提案。答 体育館や武道館は移転後解体。新設計画はない。

問 武道館移転後の選挙投票所について。答 今後検討を行う。

問 山林が抱える課題。答 乱伐や外国への大量輸出、育林、災害につながる林地残材等への対応。

問 境界の明確化を含めて森林組合や加工業者、関係団体等と連携し課題解決や育林事業に努める。ドローンによる監視体制も検討していく。



いずみの会 上坂月夫

問 中山間地域における高齢者等の通院・買い物困難者等(バス等運行)への課題と対策について。答 「山之口地区」利用者の待ち時間の解消と利便性の向上に努める。「高城地区」利用者が減少しているの

で、路線や時間帯の見直しや利用者の要望を関係部局と協議する。「山田地区」利用者が減少しているが、地域住民の声を聞きながら、運行手法や利用促進策を協議する。「高崎地区」利用者が減少しているが、地域の声を聞きながら、利用促進に努める。「中郷地区」地域住民にとって重要な路線であるので、路線維持の対策について協議する。

問 有害鳥獣として捕獲した猪・鹿の肉(ジビエ)の有効活用事業について。答 有害鳥獣捕獲班への情報提供及び協議を行い、ジビエ活用に向けて、本市で可能か先進事例を参考に調査・研究する。

問 国の重要文化財である興玉神社のトイレ・障害者用の施設整備に対する補助施策はないのか。答 文化財保護に直接関わらない整備等への補助は行っていないところです。



公明党都城市議員 音堅良一

小学校フッ化物洗口事業について

問 実施時期と全小学校対象か実施。答 教職員向けと保護者向けの事業説明会の実施後、保護者への希望調査を行う。結果、3分の2以上の同意が得られた学校で、10校程度を計画している。

問 都城教育委員会は、昨年11月にフッ化物洗口に関する調査を保護者に行った。フッ化物洗口の実施の可否では、実施したい。出来れば実施したい。と意思表示されたのは、84%の7,157世帯でした。今後、保護者への説明と同意の進め方を伺う。

問 学校歯科医の協力を得て、保護者へ薬剤の使用上の注意等を含め、事業説明会を行う。保護者には文書にて実施の可否を判断し同意頂く予定です。

問 先進地である宮崎市、日南市、串間市の小学校の実施状況を伺う。答 平成29年9月現在、宮崎市48校中48校、日南市15校中14校、串間市10校中10校、12歳児一人平均むし歯本数は、都城市2.24本、宮崎市0.74本、日南市1.13本、串間市1.12本となっています。

問 先進地である宮崎市、日南市、串間市では、フッ化物洗口事業で、事故等はなかったのか伺う。答 洗口液の誤飲があったが、適切な対応で体調の異常は認められなかった。

# 一般質問



都伸クラブ  
榎木 智幸

**山之内町に整備予定の県立陸上競技場について**

**問** 本市へ決定の要因は。

**答** 交通アクセスが良く大規模災害時の後方支援拠点としての機能強化、スポーツランドみやぎの新たな展開、関係団体の競技場誘致に対する熱意を理解いただいた結果。

**問** 全体像と動員人数は。

**答** 全体像は今年度から来年度に県が基本計画を作成する。全ての動員が約68万人開会式3万人陸上競技種目約6万8千人。

**問** 既存の施設と代替施設はどのようなのか。

**答** 住民利用の多い施設もある県には運動公園内にもその機能を確保したいと提案している、具体的な協議はこれから。

**問** 住民理解はどうする。

**答** 事業推進には地区住民の理解と協力は不可欠、県と連携して説明会など対応していく。

**地域体育館の雨漏り対応**

**問** 花ノ木・下富吉地域体育館の雨漏りへの認識・役割・修繕対応は。

**答** 雨漏りは認識、地域活動に密着しており避難所でもあり重要な施設である。老朽化もあり公共施設等総合管理計画を踏まえ修繕計画を策定する。



黎明  
竹之下一美

**コミュニティスクールについて**

**問** コミュニティスクールの意義についての考えは。

**答** 学校と地域が連携協働し当事者意識をもって子ども達の成長を支えていく学校づくりを進めていく事であります。

**丸野小学校の周辺整備について**

**問** 通学路の対策について

**答** 様々な安全対策を実施してまいりました。今後も順次対応します。

**運動場整備について**

**答** 表土の補修及び配水等を必要に応じて講じたいと考えております。

**公園設置について**

**答** 現在進めている整備で本市の公園整備はおおむね完了と考えております。

**旧市民会館について**

**問** 今後の有効活用についての市の考えは。

**答** 現在無償で2028年度まで使用貸借できる状況であり大学が責任をもって検討してその責任をしっかりと果たしていくべきであると考えております。

**問** 市の現在までの大学への支援及び経済効果は。

**答** 20億円の補助とキャンパスの土地を20年間無償貸与、経済効果は9年間で13.2億円と試算している。



進政会  
川内 賢幸

**県立陸上競技場建設に伴う代替施設について**

**問** 県には運動公園内にその機能を確保したいとの提案を行ってありますが、工事時期等を含め具体的な協議はこれから。

**提** 代替施設の確保、整備、市民への説明等の配慮を。

**問** 隣接する二つの市営団地の扱いについて。

**答** 国の方針では、耐震性のある住宅への建替を促進する方向性。県立陸上競技場の基本計画の内容によっては、市営団地の今後の在り方も同時に検討を進める必要が生じる。

**提** 地域の環境変化に関するものは、市民に積極的な情報公開と説明を。

**問** 地域活性化に向けてはスマートIC周辺を開発するのが一番だと考える。周辺開発する上で農業振興地域の除外や、周辺への住宅誘導をどう考えているか。

**答** 開発や住宅誘導のための農業振興地域除外については、都市計画や農業振興の基本的な方針との調整が不可欠である。

**問** 市営住宅の指定管理についてこれまでと違った窓口対応になる不安を抱えている。住民からの相談について今後どういう体制で対応するのか。

**答** 各地区に窓口が設置される。市役所においても、従来通り相談等をお受けする。



自民党  
杉村 義秀

**都城市の観光について**

**問** 都城駅前・ときわ通り・鷹尾商店街の活性化・冬季のイルミネーション設置について。

**答** 今後もタウンマネージャー、商工会議所と共に、リノベーション手法により市街地再生プラン活性化事業で支援を行う。冬季イルミネーション設置の一部を市が補助している。今後も支援検討する。

**問** 旧今町のSLを西都城駅前移転と高速IC付近等へのPR看板設置・吉都線霧の蔵駅ST設置と市道平江通り線から霧の蔵ブルワリーまでの道路新設架梁について。

**答** PR看板設置については、今後、時期・場所については研究する。他は、今後の検討課題である。

**問** 市税の徴収・不納欠損について。

**答** 市税の収納率は99%で不納欠損は2,058人。1億4千482万円で生活困窮・居所不明が多い。

**問** 徴収方法・納税相談窓口、公売の状況について。

**答** 公売差押さえは66件であり納税相談窓口を利用して納税の猶予の取扱いをしている。



都伸クラブ  
黒木 優一

**日本とEUがEPA(経済連携協定)で大枠合意した内容と本市畜産業への影響について。**

**答** 国の発表によると9割強の品目で関税が撤廃される見込みだが、米は交渉品目から除外され、畜産物についても長期関税削減期間やセーフガードを確保したので、影響は限定的と推測している。

**問** 有害鳥獣と被害の増加の原因と対応について。

**答** 増加の原因は生息域の拡大だと考える。対応は、聞き取り時のアドバイスや駆除班への依頼、電柵等の設置補助等を行っている。

**問** 公民館の加入率と役割及び加入者維持について。

**答** 平成19年度71.4%、24年度66.8%、29年度63.7%となっている。公民館は地域コミュニティの核として重要な役割を担って頂いている。加入促進に関して啓発活動に取組んでいる。

**問** JR吉都線存続のための取組について。

**答** 利用促進協議会で活動し沿線の観光資源を巡るツアーや小中学生等の運賃を助成する事業等を行い、利用促進に取組んでいる。



民主  
児玉 優一

**外来生物・危険生物対策について**

**問** ヒアリの侵入に対する取組みをどのように考えているのか。

**答** 国・県をはじめ関係機関と市それぞれが役割分担をしっかりとやりながら、調査および情報収集を積極的に進めるとともに、市民への周知を徹底していきます。

**問** マダニ、セアカゴケグモ等への対応はどうなっているのか。

**答** 毎年、広報都城のなかでマダニによる感染症の予防についての注意喚起をすで行っています。また、セアカゴケグモに関しては県と連携しながら港や空港からの情報収集を行い拡散防止に取組んでいます。

**問** この基本計画でいじめや不登校対策にどのように取組んでいくのか。

**答** いじめに関しては各学校で実態把握のためのアンケートや、子どもとの個別の教育相談等を行いながら未然防止を図っています。また不登校対策ではこれ以上個別の状況に応じた継続的・専門的支援を実施して子どもが安心して学校に通える環境を作ります。



都城志民の会  
広瀬 功三

人手不足に対応する雇用施策の一元化について

現状七年度の都城地域の有効求人倍率は1.65倍で全国に比べて高い状態。業種によっては人手不足の状況がある。全国的な人手不足は更に進むと思われる。一方で新卒高校生の二割が市外に就職し、県内の離職の割合も高い状況がある。

問 都城地域の人手不足は今後更に厳しくなると予想される。これに対応するため、移住定住の促進、就職困難者の就労促進、外国人労働者の雇用等で労働力人口をカバーしていくことと、求人と求職のニーズを調整していく必要がある。こうしたことを進めるために、市として雇用施策を一元的に進めていく必要があると思うが、市長のお考えは？

答 既に国、県、民間団体と連携し先進的な雇用施策を推進している。きめ細やかな対応をしていくためには、一定の体制が必要である。今後も国、県、関係団体との連携、関係各課の情報共有を図りながら多様化する雇用情勢に対応していく。



いずみの会  
迫間 輝昭

現在の環太平洋連携協定(TPP)状況について

問 米国がTPPを離脱されたので牛マルキン事業も法制化になっていない。早急に牛マルキン事業を九割へ進めて頂き安心して肥育経営ができる様にTPPの今の状況が分かったらお伺いします。

答 TPP対策として経営安定供給のために補填割合を八割から九割へ引き上げる事が法制化される予定となっており米国のTPP離脱に伴い本格的な議論が進んでいないところであります。

問 農泊は国内外の人に農村での生活を体験させ田舎暮らしに興味を持ってもらう取り組みであるが、取り組んでいかれるのか。

答 二十九年度から農泊を持続的に観光ビジネスとして推進しております。

問 市内を巡回して見ますと支障木があるが今後交通安全、環境整備等の支障になる樹木等の撤去をどの様に行っていくのか。

答 通行に著しく支障があり危険性、緊急性が高い物は本人の意思を得て、撤去することがあります。



都城志民の会  
三角 光洋

違法伐採防止の協定書の内容は。

問 県が中心となり、自治体、林業関係団体及び県警察本部など八団体が締結しており、森林の誤伐・盗伐事案への迅速な対応及び事案発生時の未然防止を図ることを目的とし、協定者間の情報提供や普及啓発、伐採パトロールなどに関する協力体制を構築する内容である。

問 違法伐採が発生する背景は。

答 戦後に造林された森林が収穫期となり素材生産活動が活発化している一方、長期的な木材価格の低迷、森林所有者の高齢化や相続、境界の不明確化等により森林に対する関心が希薄化していることが背景にある。

問 吉都線等の廃線理由が輸送密度の視点が中心ではないのか。

答 JR九州が完全民営化された状況に鑑み、今後より一層の効率化を求められると危惧するが、沿線住民の交通手段としての公共性、仮に廃線となった場合の経済性や観光面での影響を考慮すると、輸送密度という合理性の尺度のみで存廃を議論するのは不適切だ。



日本共産党都城議団  
畑中 ゆう子

国民健康保険税の都道府県化の目的は、医療費適正化と収納強化である。保険料の滞納世帯数は、どのような状況にあるか。

答 平成29年5月31日現在で5,305世帯(滞納率20%)

問 都道府県化後は国の財政支援拡充が考えられる。国保運営基金は12億8,596万5千円、1世帯あたり500,600円になる。基金を活用して引き下げるべきでは。

答 7年間据え置いてきた安定的な運営に努める。介護予防事業の「こけな」体づくり体操講座は要介護認定を卒業した方の受け皿になっているか。

答 要介護状態を改善する。児童扶養手当支給を2ヶ月ごとにできないか。

答 国の対応を待って判断。小中学校の就学援助の入学前支給を急ぐべき。

問 現在6月支給である。子どもの医療費無料化の拡充によって、早期発見早期治療が行われ医療費が軽減するが。

答 国の動向を注視する。学校給食での地産地消の取り組み状況は。

答 10月に小中学校給食で宮崎牛を提供する。

問 通学路の安全対策は。

答 ゾーン30で速度規制を。



公明党都城議団  
大浦 さとる

道路行政及び介護保険事業計画について

問 国道10号市場入口交差点の渋滞解消右折矢印は。

答 渋滞の解消に向け、関係機関と協議していく。

問 下川東4丁目の下川東種満坊線の交差点周辺での渋滞と段差による振動解消は。

答 警察署と協議し徐行看板設置、今後継続して関係機関と協議していく。

問 この二つの改善計画は。抜本的な解決に至っていない為今後の交通状況等踏まえ関係機関と協議。

問 市場入口交差点から下川東種満坊線の交差点までの横断歩道設置は。

答 総務課で現地確認し、6月26日付けで都城警察署に設置の進達文書送付。

問 医療と介護について。

答 医療と介護の連携がスムーズに行う仕組みづくりに取り組んでいる。

問 虐待防止・介護離職。

答 早期発見の為にパンフの配布や研修を通じ普及啓発を行う。介護者の軽減負担に繋がるサービスの普及啓発や充実を図る。



進政会  
相葉 一夫

児童虐待未然防止対策について

問 本市の相談窓口の対応について伺いたい。

答 児童虐待の相談窓口としては、こども課や児童相談所、また、児童相談所全国共通ダイヤル「189番」はやく等があります。相談や連絡は、匿名で行うことも可能です。また、直接相談に来られた場合は、個別の相談室で話を伺い、相談者や相談内容が他に知られることがないように対応している。

問 児童虐待の未然防止対策と啓発活動の取り組みについて。

答 児童虐待につながる母親の育児不安や貧困状態にある子どもの増加等が社会問題化している中、虐待予防として、妊娠から出産、子育て期まで切れ目のない支援を行っている。また、「都城市児童虐待防止対応マニュアル」を作成し、医療機関・小中学校・保育所等に配布し市民への啓発に取り組んでいる。

問 市道・生活道路の整備について。

答 市民からの要望等を踏まえ安心安全な道路整備に努めてまいります。

# 一般質問



公明党都市議団  
佐藤 紀子

女性の視点からの防災・減災対策について

問 本市の避難所運営マニュアルの作成について。

答 都市地域防災計画や避難所運営ガイドラインに基づき、本年3月に策定している。

問 本市の避難所運営訓練の実施状況について。

答 昨年8月に山田町けねじゅ苑にて、今年度は10月に市の担当者による訓練を、11月には、姫城地区住民を対象にした訓練を予定している。

問 都市地域防災会議の委員構成について。

答 構成委員47名中、女性委員は6名である。

問 女性リーダーの育成について。

答 消防団の分団長に女性消防団員が登用される等、女性部の活動に力を入れていく。防災士の取得や普通救命講習、応急手当普及員の受講等、スキルアップにも努めている。

問 小・中学生を対象とする「ジュニア救命士養成講座」への取組について。

答 昨年「救命の日」に伴うイベントで、応急手当を体験してもらっている。「ジュニア救命士養成講座」の取組は、今後研究していく。



黎明  
下山 隆史

都城夜間急病センターの現状と課題について

問 診療体制は？

答 内科、外科、小児科の3つの科で午後7時～翌朝7時まで、都市北諸郡医師会の会員医師や宮崎大学からの派遣医師、都市郡医師会病院の勤務医師、会員以外の協力医師などが交替で当直診療を行っている。

問 利用状況は？

答 平成28年度の全体の患者数は13,579人で、内科5,380人、小児科5,395人。1日当りの平均患者数は37.2人。

問 当直に入る医師会会員医師の人数と当直日数？

答 3つの診療科で69人、一人月一回程度の当直。

問 当直に入る会員医師数の今後の推移は？

答 2年後、深夜帯の内科は3減、外科は2減、深夜帯の小児科は2減。

問 夜間急病センター診療体制への市長の考え方？

答 今後も救急医療を守り、支え、継続していくために、適正利用等の更なる啓発を図るとともに、都城夜間急病センターの体制が継続できるように、引き続き、県及び関係自治体並びに医師会と連携してまいりたい。



都城志民の会  
神脇 清昭

スポーツ施設整備

問 今後の施設整備の方向性について。

答 早水公園体育施設整備完了後(平成30年6月)は都城運動公園内の体育館、武道館、弓道場は解体。野球場は平成31年度まで年次的に改修。陸上競技場、庭球場は現在策定中で、第2次スポーツ整備ビジョンで方向性を示していく。

問 山之口町に建設予定の県営陸上競技場について。

答 今後、県が作成する基本計画の中で検討が進められ、運営等についても県との協議を経て、方向性が固まる。本市としては、スポーツ競技、各種イベント、合宿誘致等により交流人口の増大や地域振興に繋げたい。

問 郡元東南区、神之山地区の道路、空き家等の対策について。

答 4m未満の道路は郡元東南区で29路線の延長約6,600m、神之山地区は4路線の延長約2,100mあり、整備方針としては緊急性と整備効果などを判断して参りたい。空き家は祝吉地区で117件。特定空き家については老朽化や近隣への影響など個別に判定を行う。



都伸クラブ  
江内谷 満義

防災・減災の危機管理対策について

問 台風や豪雨、地震発生時における対応は。

答 本市においては、南海トラフ巨大地震や霧島連山における火山噴火、台風や集中豪雨等様々な災害が予想される。

「自助」自分の命は自分で守る等について広報誌掲載や防災マップ等を家庭に配布等啓発を充実させていく。

自治公民館ごとに結成する「自主防災組織」の結成を推進強化していく。

高齢者世帯やひとり暮らし世帯等の避難所移動のための支援計画をすすめる。

問 北朝鮮弾道ミサイルの対応について。

答 国の緊急瞬時警報(アラート)と連結した情報伝達を、市民に即時につないでいく。

問 全国学力テストの結果と、今後の取組みは。

答 県や国の全国平均を少し下回る結果であったが、前々年、前年度に比べて、上回るもの。今年度から各中学校区において、小中九年間を見通した本市独自の、学業向上に向けた授業改善等に取り組んでいる。



翔陽クラブ  
榎田 勉

各地で問題になっている通学路対策について

問 平成二七年請願書を探した上金田地区の歩道拡張から二年、どのように検討されているのか？

答 建物等の移転補償に多額の費用が見込まれる。今後は、本市全体を考慮し、総合的に判断する。

問 吉尾地区のイムラ封筒から国立高専までの東側歩道設置について。

答 路肩が狭く、歩行者や自転車の安全性を確保する為の整備路線と認識している。本市全体を考慮し、総合的に判断する。

問 市道「原村・今町線」の通学路瀬之口橋の拡張について。

答 瀬之口橋には、歩道がなく自転車や歩行者が危険な状況にある。他の事業の進捗状況や本市全体で総合的に判断する。

問 県道「霧島公園線」の吉之元小学校の通学路の拡張について。

答 都市通学路交通安全プログラムに基づく合同点検で県に要請する。

問 旧御池小学校と同じく遠距離通学費は適用出来ないか？

答 中山間地の遠距離通学費は小学生4キロ、中学生6キロの距離が必要だ。



社民  
福島 勝郎

問 小学校におけるフッ化物洗口の経緯についてと中学校まで実施するののか

答 歯本数を下げるための取り組み。

・むし歯予防の重要性についての情報提供と指導。  
・歯科相談や講演会の開催。  
・市の補助事業として、小・中学校を訪問しての口腔衛生指導の実施。

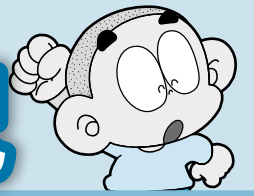
むし歯本数は減少してきてはいるがむし歯保有率が県内5位の位置にあり、むし歯予防を進める一つの手段としてフッ化物洗口について検討するための「フッ化物洗口のあり方検討会」を設置・検討。

中学校の実施については小学校のモデル校の状況を見て研究していく。

問 都城も観光列車・季節列車等の考えはないのか、そして今後の市としての取り組みについて

答 利用促進会議といたしましては、長年蒸気機関車の運行を要望してきたが、近年では、観光列車の運行企画の実現に向けて協議がなされ、他市町村を運行する観光列車に関する事例研究を行っています。本年度中に観光列車「海幸・山幸」を誘致してイベントツアーを年度内に計画しています。

# 常任委員会の審査状況



## 総務委員会

### ◆主な審査概要

◎平成29年度

◎都市一般会計補正予算

◎総合政策部

ふるさと応援基金、財政調整基金への積立金や、ふるさと納税推進事業費等の増額を審査しました。

◎総務部

職員管理事務費や防災基盤整備事業費等を増額することについて審査しました。

◎市民生活部

移動式舞台及びパネル購入事業費やまちづくり協議会推進事業費等を増額することについて審査しました。

◎消防局

常備消防事務費を増額することについて審査しました。

●審査の結果

全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

◆都市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例の制定について

雇用保険法の改正に伴い、災害等により離職した者の失業等給付の給付日数を延長すること等を規定するため、所要の改

正を行うことについて審査しました。

◆都市使用料条例の一部を改正する条例の制定について

使用料の算定方法について、日割りによる算定を導入するため、所要の改正を行うことについて審査しました。

◆都市消防本部及び消防署設置条例の一部を改正する条例の制定について

北消防署の移転に伴い、北消防署の所在地を変更するため、所要の改正を行うことについて審査しました。

●審査の結果

すべて全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

◆工事請負契約の締結について

祝吉地区公民館（建築主体）工事の施行に伴う工事請負契約を締結することについて審査しました。

◆議決事項の変更について

社会資本整備総合交付金事業早水公園整備サブアリーナ・武道場建設（電気）工事の契約金額を改

更することについて審査しました。

◆第2次都市総合計画（基本構想）の策定について

本市の総合的かつ計画的な行政運営を図るため、平成30年度から10年間の「第2次都市総合計画基本構想」を策定することについて審査しました。

●審査の結果

全会一致で、可決すべきものと決定しました。

●意見・要望

祝吉地区公民館をはじめ、公共施設に障がい者用駐車スペースを整備する際には「障害者差別解消法」の合理的配慮に基づいて、屋根を設置するよう要望します。

また、都市総合計画をはじめ、各種計画等を策定するに当たっては、市内の大学生等が参画しやすい環境を整え、より若い世代の意見が反映されるよう要望します。

## 文教厚生委員会

### ◆主な審査概要

◎平成29年度

◎都市一般会計補正予算

◎福祉部

国・県補助金の返還に要する経費が計上され審査しました。

◎教育委員会

学校林活用事業に要する経費、フッ化物洗口事業に要する経費が新たに計上され審査しました。

学校林活用事業の目的は、児童生徒の健全育成のための、様々な活動の支援を図ることを目的としており、麓小学校においては、地域住民による児童の登下校時の巡回や見守り等、安心・安全な地域づくりに活用されているもの。

### ●審査の結果

賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

●意見・要望

小学校フッ化物洗口事業実施にあたり、保護者・学校現場・先生方への事業の情報提供及び内容等の周知徹底を図り健康被害がでないように安心・安全に事業を実施するよう要望しました。

◆平成29年度

◎都市国民健康保険特別会計補正予算

◆平成29年度

◎都市後期高齢者医療特別会計補正予算

◆平成29年度

◎都市介護保険特別会計補正予算

●審査の結果

全会一致で可決すべきものと決定しました。

◆都市点字図書館条例の一部を改正する条例の制定について

全会一致で可決すべきものと決定しました。

### ◆都市高崎たちばな学

び館条例及び都市公民館条例の一部を改正する条例の制定について

●審査の結果

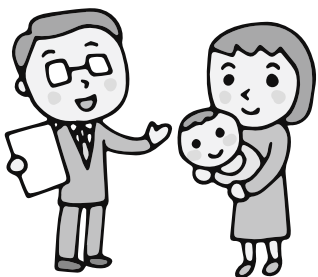
全会一致で可決すべきものと決定しました。

◆財産の取得について

都市子育て世代活動支援センターにおいて実施する地域子育て支援事業、乳幼児の一時預かり事業、親子への遊び場提供事業に係る備品を取得することについて審査しました。

●審査の結果

全会一致で可決すべきものと決定しました。





## 建設委員会

### ○主な審査概要

#### ◆平成29年度

##### ◎都市一般会計補正予算

##### ◎土木部

土木費において、都市計画総務費を増額するとともに、道路舗装の表層補修のための経費である、道路施設適正管理推進事業費が新たに計上されており審査しました。

このうち、道路施設適正管理推進事業費については、国の防災・安全交付金事業の採択用件の変更により、道路舗装の表層補修が、補助対象から除外されたことに伴い、生活関連道路緊急整備事業の道路維持補修費から、道路施設適正管理推進事業費に一部移行するものです。

### ●審査の結果

全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

#### ◆平成29年度

##### ◎都市電気事業

##### ◎特別会計補正予算

前年度の繰越金の確定に伴い、電気事業特別会計準備基金への積立金を

増額するものです。

#### ◆平成29年度

##### ◎都市水道事業会計補正予算

収益的支出において、水道料金システムの仕様変更に伴う設定委託料及び、新たに必要となる水道メーター保管用倉庫の賃借料を増額するものです。

資本的支出においては、水道局のサーバー更新に伴う固定資産購入費及び道路改良工事の平行工事に伴う配水管敷設工事にかかる工事請負費を増額するものです。また、継続費の補正も行われています。

#### ◆平成29年度

##### ◎都市公共下水道事業会計補正予算

収益的支出において、下水道使用料の徴収事務費負担金を減額する一方、下水道排水システムの改修に伴う委託料を増額するものです。

資本的支出においては、受益者負担金システム改修に伴う委託料を増額するとともに、国、県、

市がそれぞれ発注する公共事業に伴い必要となる管渠埋設工事にかかる工事請負費を増額するものです。また、今回の事業費補正に合わせて、債務負担行為及び企業債の補正も行われています。

以上の内容について、審査しました。

### ●審査の結果

全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

#### ◆市道の認定及び廃止について

◆平成28年度都市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

### ●審査の結果

全会一致で、可決すべきものと決定しました。

## 産業経済委員会

### ○主な審査概要

#### ◆平成29年度

##### ◎都市一般会計補正予算

##### ◎環境森林部

志和池中央ふれあい広場管理費を増額するとともに、現年発生林道補助災害復旧事業費が新たに計上され審査しました。

##### ◎農政部

牛舎・農業機械リース等の導入補助金として、畜産競争力強化整備事業費及び産地パワーアップ事業費並びに現年発生農地農業用施設災害復旧事業費等が増額され審査しました。

##### ◎商工観光部

クレジットカード会社や航空会社等が発行するポイント受け入れに伴う必要経費として地域経済応援ポイント活用事業費及び埋蔵文化財発掘調査並びに上水道施設調査に要する経費等について、審査しました。

◎六次産業化推進事務局  
進め6次化みやざき農業新ビジネス創出事業費

を減額する一方、一はばたけ都城」6次産業化推進事業費が増額され、審査しました。

### ●審査の結果

全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

#### ◆平成29年度

##### ◎都市公設地方卸売市場事業特別会計補正予算

関連商品売場棟整備の基本計画作成に伴う委託費が増額され審査しました。

### ●審査の結果

全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

#### ◆平成29年度

##### ◎都市工業用地造成事業特別会計補正予算

新工業団地の用地取得に要する債務負担行為を設定したことについて審査しました。

### ●審査の結果

全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

### ●意見・要望

地域経済応援ポイント活用事業については、マイナンバーカードと地域経済応援ポイントの相乗効果が生まれ、地域での消費拡大が推進できるようポイントの利用方法など市民・商店街等への周知と問題発生時の適切な対応処置を要望しました。



今回上程されたもの 議案38件、諮問6件、委員会提出議案3件、議員提出議案3件

《上程された主な議案について》

- 議案第61号 都城市消防本部及び消防署設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第63号 都城市高崎たちばな学び館条例及び都城市公民館条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第65号 平成29年度都城市一般会計補正予算(第2号)
- 議案第66号 平成29年度都城市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- 議案第67号 平成29年度都城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
- 議案第74号 平成28年度都城市一般会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第75号 平成28年度都城市食肉センター特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第76号 平成28年度都城市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第77号 平成28年度都城市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第96号 平成29年度都城市一般会計補正予算(第3号)

※他議案28件(合計38件/可決24件、認定14件)

《諮問について》

- 諮問 人権擁護委員候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて →すべて同意

《委員会提出議案》

- 委員会提出議案2号 都城市議会基本条例の一部を改正する条例の制定について
- 委員会提出議案3号 都城市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 委員会提出議案4号 都城市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について →いずれも原案可決

《議員提出議案について》

- 議員提出議案5号 森林・林業政策の財源確保を求める意見書案
- 議員提出議案6号 地方財政の充実・強化を求める意見書案
- 議員提出議案7号 米の生産費を償う価格下支え制度を求める意見書案 →いずれも原案可決

平成29年9月定例議会の表決結果

議案38件 委員会提出議案3件 議員提出議案3件 諮問6件中賛否が分かれた議案のみ掲載しています。  
 議案33件 委員会提出議案3件 議員提出議案1件 諮問6件全会一致で原案可決しました。

○：賛成した議員 ●：反対した議員 棄権：採決に参加しなかった議員 欠：欠席

議案番号	第65号	第74号	第77号	第78号	第83号	議員提出議案	
						第5号	第7号
市長提出議案	平成29年度都城市一般会計補正予算(第2号)	平成28年度都城市一般会計歳入歳出決算の認定について	平成28年度都城市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	平成28年度都城市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	平成28年度都城市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	森林・林業政策の財源確保を求める意見書案	米の生産費を償う価格下支え制度を求める意見書案
相業一夫	○	○	○	○	○	○	○
江内谷満義	○	○	○	○	○	○	●
榎木智幸	○	○	○	○	○	○	●
大浦さどる	○	○	○	○	○	○	●
音堅良一	○	○	○	○	○	○	●
上坂月夫	○	○	○	○	○	○	○
神脇清照	○	○	○	○	○	○	○
川内賢幸	○	○	○	○	○	○	●
蔵屋保	○	○	○	○	○	○	○
黒木優一	○	○	○	○	○	○	●
小玉忠宏	○	○	○	○	○	○	○
児玉優一	●	○	○	○	○	○	○
迫間輝昭	○	○	○	○	○	○	○
佐藤紀子	○	○	○	○	○	○	●
下山隆史	○	○	○	○	○	○	●
杉村義秀	○	○	○	○	○	○	○
竹之下美	○	○	○	○	○	○	○
筒井紀夫	●	○	○	○	○	○	○
徳留八郎	○	○	○	○	○	○	○
永田浩一	○	○	○	○	○	○	○
中田悟	○	○	○	○	○	○	○
永田照明	○	○	○	○	○	○	○
長友潤治	○	○	○	○	○	○	●
永山透	○	○	○	○	○	○	○
西川洋史	○	○	○	○	○	○	○
楡田勉	○	○	○	○	○	○	○
畑中ゆう子	●	●	●	●	●	●	○
広瀬功三	○	○	○	○	○	○	○
福島勝郎	●	○	○	○	○	○	○
三角光洋	○	○	○	○	○	○	○
森りえ	●	●	●	●	●	●	○
荒神稔	議長職のため表決に参加しない						
議決結果	原案可決	認定	認定	認定	認定	原案可決	原案可決

# 市議会だより No.14 (平成29年8月15日発行) に寄せられたご意見について

## 市議会へのご意見について

### ●市議会だよりについてのご意見

「市議会だより」は非常に興味を持って読んでいます。特に議員の質問内容は今後の投票（議員選挙）の参考になる。

ありがとうございます。これからもわかりやすい内容の掲載に努め、市民の皆様の声を行政に届けて参ります。

### ●旧市民会館について

旧市民会館については、一般質問でも取り上げています。

## 行政に対するご意見について

### ●河川の草刈について

具体的な場所等を宮崎県都城土木事務所河川砂防課に連絡ください。

(宮崎県都城土木事務所 河川砂防課 ☎23-5859)

### ●台風時の避難等について

台風時の避難等のお問い合わせは、危機管理課に連絡ください。

(担当課 危機管理課 ☎23-2129)

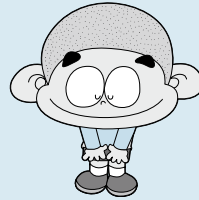
### ●道路等の整備について

道路のデコボコについては、具体的な場所等を維持管理課に連絡ください。

(担当課 維持管理課 ☎23-2752)

ガタガタして危険な自転車道の整備については、具体的な場所等を交通・地域安全担当に連絡ください。

(担当課 総務課 交通・地域安全担当 ☎23-7183)

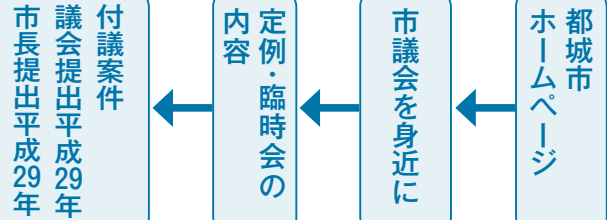


皆様からいただいた市議会に対するご意見につきましては、今後も政策立案、政策提言等に活かしてまいります。

## 市議会に対するご意見をお聞かせください

点線に沿ってお切りください。

議案、請願、意見書の内容については、都城市のホームページからご覧になれます。



## 議会情報はホームページやフェイスブックから！

都城市議会では、ホームページやフェイスブックで議会情報を発信しています。ホームページやフェイスブックページのアドレスは下記の通りですが、インターネットで、「都城市議会」「都城市議会ホームページ」「都城市議会フェイスブック」などで検索していただいても見つかります。また、本会議開催中は、BTVケーブルテレビの121chで、生中継及び録画放送も行っていますので、ぜひ、ご覧ください。

### ホームページ

<http://cms.city.miyakonojo.miyazaki.jp/display.php?list=147>  
議会の概要や構成、議員名簿、議案、審議情報、政務活動費の執行状況、請願・陳情の提出方法、傍聴などについて詳しく掲載しています。



### フェイスブック

<https://www.facebook.com/miyakonojocity.gikai>  
市議会からのお知らせ、市議会の開催内容や活動状況など、市議会に関する情報について、ホームページと連携して積極的に発信していきます。



※QRコードをスマートフォンのアプリで読み込むと各ページが開きます。

## 議会傍聴のご案内

みなさんによって選ばれた議員の活動や市政の方針などを実際に見て、聞いてみませんか？

市議会は、3月、6月、9月、12月の定例議会や臨時議会で、市民の皆様の生活に関係の深い議案や請願などを審議します。

傍聴席は、市役所6階にあり、どなたでも手続き不要で入場できますので、ぜひ傍聴においでください。また社会見学や団体研修の場としても幅広くご利用ください。

### 平成29年12月 定例会開催予定



傍聴席のようす

- 12月 1日 開会、本会議
- 8日 一般質問
- 11日 一般質問
- 12日 一般質問
- 13日 一般質問
- 14日 一般質問
- 15日 委員会審査
- 18日 委員会審査
- 20日 本会議、閉会

※日程はあくまで予定であり、議事の都合により変更となる場合があります。

## 都城市議会議員選挙について

平成30年1月は「市議会議員選挙」が実施されます。

**告示日** 平成30年1月21日(日)

**投票日** 平成30年1月28日(日)

34名

29名

今回の選挙から  
議員定数が  
変わります。



## 編集後記

朝夕はめっきり涼しくなり、今年も残すところ2ヶ月となりました。議会だより15号では、8月に市内4ヶ所で開催された議会報告会、9月の定例議会と平成28年度決算審査について掲載しております。

議会報告会においては、市民の皆様から多くのご意見・ご要望を賜りました。貴重なご意見を参考にさせていただき、市民の皆様に関われた議会を目指して参ります。市民の皆様のご協力をお願いいたします。



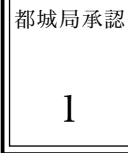
### 編集委員

上坂月夫  
川内賢幸  
下山隆史  
永山透  
佐藤紀子  
福島勝郎  
森りえ  
畑中ゆう子

POST CARD

料金受取人払郵便

8 8 5 8 7 9 0



差出有効期間  
平成30年4月  
30日まで

(切手不要)

都城市姫城町6街区21号

都城市役所 議会事務局 行



▶点線に沿ってお切りください。

お問い合わせ 〒885-8555 宮崎県都城市姫城町6街区21号

都城市議会

TEL(0986) 23-7869 FAX(0986) 25-7879

都城市ホームページ

http://www.city.miyakonojo.miyazaki.jp